

**指導に活かすアセスメント**  
**～もっと知りたい 子どもたちのこと～ 実施要項**

- 1 目的 検査報告書の読み取り方を含む、幼児児童生徒の実態の捉え方について理解をし、日々のかかわり合いや授業への活かし方について考えることで、実践力の向上を図る。  
 <県指標項目>特に向上を目指す資質・能力（4学び構想、6生徒理解、8個の対応、9特別支援、12地域連携）
- 2 主催 福島県特別支援教育センター  
 及び 〒963-8041 郡山市富田町字上ノ台4-1  
 会場 電話 024(952)6497 FAX 024(952)6599
- 3 期日 令和5年7月21日（金） 9：30～16：15
- 4 参加者 幼稚園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員及び保育所・認定子ども園の保育士・保育教諭

5 日程

9:15 9:30 9:45      10:55 11:05      12:05 13:05      14:20 14:35      15:45 16:00 16:15

受付	開講式	講義1	休憩	講義2	昼食・休憩	演習1	休憩	演習2	まとめ	閉講式
----	-----	-----	----	-----	-------	-----	----	-----	-----	-----

6 研修内容

- |         |                |                 |       |
|---------|----------------|-----------------|-------|
| (1) 講義1 | 「指導に活かすアセスメント」 | 福島県特別支援教育センター   | 指導主事  |
| (2) 講義2 | 「心理アセスメントの活用」  | 福島県発達障がい者支援センター | 心理判定員 |
| (3) 演習1 | 「検査報告書を読んでみよう」 | 福島県特別支援教育センター   | 指導主事  |
| (4) 演習2 | 「支援策の再検討をしよう」  | 福島県特別支援教育センター   | 指導主事  |

7 事前提出

演習資料「支援策の再検討をしよう」（別紙様式）を作成し、6月29日（木）午後5時までに、下記メールアドレスへ送信すること。その際、ファイル名は以下のとおりとすること。

- ・ファイル名： 専門06 ○○学校（氏名）
- ・専門研修専用メールアドレス : [sc-senmon@momo.fcs.ed.jp](mailto:sc-senmon@momo.fcs.ed.jp)

8 持参物

演習の補助資料として、諸検査等の結果や分析等の資料や本人の様子分かる資料があれば、当日持参すること。その際、どちらも個人が特定できないように配慮すること。

9 その他

- (1) 別紙「研修にあたって」「駐車場案内」を確認の上、受講すること。
- (2) 昼食は各自持参すること。
- (3) 受講に際し合理的配慮の提供を希望する場合は、「研修における配慮申請書」（様式6）を受講日の一ヶ月前までに提出すること。申請内容に基づき協議を行い、合意形成を図った上で決定する。なお、様式による意思の表明が困難な場合は、その他の方法による申請も可とする。